

浮体式洋上風力分科会の進め方について

1. 分科会の目的

浮体式洋上風力発電の係留索への合成繊維ケーブルの活用に向け、使用者、製造者、施工者それぞれの視点での活用に向けた課題及び解決策を協議し、実用化に向けた研究を行う。

2. 年間計画・内容等

○第1回

日 時：令和8年5月25日（月）14：30～16：00

会 場：秋田県庁第二庁舎3階31会議室

内 容：製造者、素材メーカーからの発表、各社発表（研究テーマ設定）

(1). 議事④「各社発表」の進め方について

配布している出席者名簿の順に、各企業代表者1名から1分～2分程度で自社の紹介（強み・特徴）、分科会に期待すること、協力できること、取り組みたいテーマがあれば発表をお願いします。各社の発表を踏まえて、この議事の中で研究テーマの設定を行います。

(2). 「研究テーマの事務局案」について

研究テーマについては、「各社発表」を踏まえて設定することとしますが、事務局としては以下を提案します。こちらについてご意見等ございましたら、「各社発表」の議事の際にお申し付け下さい。

【研究テーマ案】

- ① 係留索に求められる機能、性能
- ② 合成繊維の種類の違いによる係留索に求められる機能、性能への影響
- ③ 合成繊維の種類、堅牢性と柔軟性の相関、挙動とショックロード
- ④ 敷設船の選定にあたり係留索に求められるもの
- ⑤ アンカリング、浮体との接合など施工面での制約、要求等

○第2回

日 時：令和8年9月頃 時間未定

会 場：秋田県庁第二庁舎 会議室

○第3回

日 時：令和8年12月頃 時間未定

会 場：秋田県庁第二庁舎 会議室

○第4回

日 時：令和9年3月頃（総会と同時開催） 時間未定

会 場：秋田市内 ホテル